

生成 A I 研究校実践事例

学校名	都立小岩高等学校（全日制課程）		
学年	第 2 学年	教科等	文学国語
単元名	小説の文体分析『小説はどう読めばいいのか』（5 時間）		
授業の概要	①小説はどう読めばいいのか冒頭を読解 ②既習作品（羅生門、山月記、村上春樹作品、こころ）を分析【個人ワーク】 ③小説はどう読めばいいのか続きを読解…文体に着目することを理解 ④文体に着目して再度既習作品を読む（生成 A I も活用）【個人ワーク】 ⑤それぞれの作品について意見効果【グループワーク】		
本時において生成 A I を活用する良さ	・ 文体を分析する際、生成 A I によって特定の要素を短時間で抽出することができる。 ・ A I に文章の文体を変えてリライトさせることで、その後の比較分析に時間をかけることができる。 ・ 総じて「作業」を生成 A I に代行させ、「分析」を生徒が行うことで、従来より深いレベルで学ぶことができる。		

本時の目標	生成 A I を生かして、選んだ作品を分析し、自分の言葉でその内容をまとめる。（4/5 時間）	
	●主な学習活動・生徒の活用	□生成 A I の活用
本時の流れ	●『小説はどう読めばいいのか』について振り返る。	
	文体や表現に注目して、作品を分析しよう	
	● 振り返った内容を踏まえ、自分で選んだ作品について再度分析する。 ● 分析した内容をまとめ、提出する。 ● リフレクションシート提出をする。（記録した生成 A I とのやり取りを提出）	□生成 A I に小説中の特定の要素を探すように指示する（比喩、色に関する表現、生き物を箇条書きに…など） □自分の分析について生成 A I にその妥当性を問う。（生成 A I 壁打ち）

	使用したプロンプト例	出力例
1	(文学作品全文をペーストする。) この文章を女の子のセリフと男の子のセリフに分けてください。	女の子のセリフ： 「あなたはどれくらい私のことを好き？」 「たぶんわかると思う。」 男の子のセリフ： 「夜中の汽笛くらい」 「あるとき、夜中にふと目が覚める。正確な時刻はわからない。たぶん二時か三時か、そんなものだと思う。(以下略)
2	(山月記全文ペーストする。) 上の文章から李徴がどんな人物か分析してください。	家族思い：李徴は自身の死後、妻子が飢えや寒さに苦しむことのないよう頼むことから、彼が深く家族を思いやる人物であることが分かります。 (中略) これらの点から、李徴は家族愛に溢れ、自己犠牲的で、詩人としての自覚も持ちながらも、自分の生活や行動に対する厳しい批評家でもある、感情豊かな人物と言えるでしょう。
3	2の追加プロンプト 家族思い、とありますが、李徴は一年近く家族を放置していました。李朝は家族思いな人物とは考えられないのではないのでしょうか。	その観点から見れば、李徴が家族を一年近く放置していたという事実は、家族に対する思いやりや配慮が欠けているように見えるかもしれません。 (中略) それらを考慮に入れると、彼は家族思いであると同時に、自身の目の前の課題や自身の情熱に追われ、家族を放置してしまうという矛盾した行動をとる人物とも言えるかもしれません。

本時において生成AIを活用する上での配慮事項・ポイント	
1	生成AIの特徴を理解し、特に国語の授業における使い方に注意させる。 以下授業中に提示した特徴 ①質問もできるが、 作業 もしてくれる ②文章の中から何かを 探したり、まとめたり するのは得意(細かい表現は苦手な場合もある) ③有名作家の作品だと Wikiなどを見て知ったかぶり をする(本文と関係なく語り始める)
2	単なる検索機能ではなく、作業の代行や、生成AIとのやり取りを通じて思考を深めることができることに気付けるように声掛けする。

